

鷺野飛行場跡地を防災拠点や観光施設に

加西市は、財務省からの払い下げの手続きが完了した姫路海軍航空隊鷺野飛行場跡地及び周辺を、戦争遺産としての観光・平和学習施設や防災拠点、地域住民の憩いの場として、順次整備します。整備計画は地域の皆さまと検討した結果、「防災」「レクリエーション」「歴史遺産群」の3つのゾーンに分けて整備します。

同飛行場は、昭和18年に開設され、滑走路は長さ約1200m、幅約45m（当時は60m）で、川西航空機姫路製作所で製造された戦闘機「紫電改」などの試験・練習飛行が行われていました。周辺には今もなお、防空壕、機銃座、エプロン（駐機場）など多くの歴史遺産が残っています。

現在の観光誘客数は年間約8000人ですが、整備終了後に1万6000人、将来的には100万人を目指します。



壁厚は約1mで、前面に爆風避けの土堤が設けられている爆弾庫



滑走路が今もそのまま残る鷺野飛行場跡地

計画概要

■拠点施設づくり

（仮称）鷺野ミュージアムと地域活性化施設の併設を計画しています。施設運営は民間事業者を募集し、企画・整備・運営の一連を事業委託する予定です。

（仮称）鷺野ミュージアム

- ・紫電改、97式艦上攻撃機のレプリカ展示
- ・歴史資料の収集、展示
- ・視聴覚室 など



イメージ



イメージ

地域活性化施設

- ・地域の特産品を販売する直売所
- ・レストラン、バーベキューサイト
- ・レンタサイクルステーション
- ・芝生広場、屋根付き多目的広場 など



イメージ

防災ゾーン

防災拠点として、災害用の備蓄倉庫や貯水槽、ヘリポートを整備し、ライフラインを充実させます。また、展望台、休憩施設、トイレ、臨時駐車場を設け、普段でも利用可能な広場として計画しています。



レクリエーションゾーン

飛行場跡地の滑走路を残して舗装面をリニューアルし、さまざまなイベントに対応します。また、飛行場の誘導灯をイメージして蓄光ライトを埋設し、ライトアップを予定しています。その他にも、桜並木を併設したジョギングコース（1周 1.5km）や子どもの遊び場を計画しています。



歴史遺産群ゾーン

現在も残っている防空壕や爆弾庫、機銃座などの歴史遺産の一般公開に向け整備します。また、法華口駅から飛行場跡地までの散策路を整備するとともに、法華口駅周辺も整備し、安全なルート確保を計画しています。



北条鉄道に 3人目の女性運転士が誕生

問合せ先／北条鉄道 ☎42-0036



7月1日から乗務する大橋さん

北条鉄道に女性3人目の運転士・大橋由稀那さんが誕生しました。7月1日の初運転セレモニーでは、家族や鉄道ファンが見守る中、午前9時40分北条町駅発に乗務、片道13.6kmある粟生駅間を往復しました。初乗務を終え、「緊張したけれど、通常の運転ができました。お客さまへの対応や運転技術など、先輩を見習い安全運転に努めます。地域の皆さまに親しまれる運転士をめざしたいです」と話されました。

大橋さんは、今年3月から学科試験、約400時間の技能研修を重ね、6月21日に免許を取得されました。



3人の女性運転士。左から、川田なつ子さん、大橋由稀那さん、松本純子さん

高速バスがますます便利に。「泉」バス停に京都行き高速バスが停まります

7月15日より、津山駅から京都駅を結ぶ高速バス（津山エクスプレス京都号）が「北条」バス停に加え、「泉」バス停にも停まるようになりました。「泉」バス停北側には、無料駐車場（自動車25台、二輪車10台）がありますので、ご利用ください。

また、津山駅から大阪駅を結ぶ高速バスは、運行時間帯を拡大し、さらに便利になっています。加西から京阪神へのお出かけは、高速バスが乗り換えなしで便利です。

問合せ先／人口増政策課 ☎42-8700



泉バス停北側の駐車場